2026 年 7 月 22 日

関係各位

興亜硝子株式会社
代表取締役社長　出井　大也

弊社へのサイバー攻撃に関する調査結果について

平素より格別のお引き立てを賜り、誠にありがとうございます。

弊社は、2026 年 5 月 26 日付「サイバー攻撃による被害について」、及び 2026 年 6 月 12 日付「サイバー攻撃による被害について（続報）」において、第三者による弊社サーバーへのサイバー攻撃の被害について公表いたしました。
弊社の情報システムが外部からサイバー攻撃（ランサムウェア）を受け、社内サーバーの一部が暗号化された件につきまして、外部専門家の支援のもと、被害範囲の特定、原因及び侵入経路の調査を進めてまいりました。今般、当該調査が完了しましたので、当該調査の結果により判明した内容を、下記の通りご報告申し上げます。

記

１．調査結果

（１）発生経緯等

・ 2026 年 5 月 17 日（日）0 時頃（日本時間）に弊社のサーバーにシステム障害が発生している旨の社内報告があり、社内で確認したところ、同月 18 日（月）9 時 30 分頃、サーバー内のデータがランサムウェアにより暗号化されていることが確認されました。
・ 同日 10 時頃、被害の拡大を防ぐため、インターネットとの接続を切断し、隔離措置を講じました。それ以降、攻撃者の活動は停止したものと推測されます。
・ 外部専門家と速やかに連携し、調査ツールと監視ツールを各システムに展開し、侵害痕跡の調査と現在進行形の攻撃の監視を実施いたしました。

（２）初期侵入について

・ 調査の結果、攻撃者は、SSL-VPN を経由して弊社の社内ネットワークに侵入し、ランサムウェアを実行した可能性が高いことが分かりました。

（３）情報漏洩の痕跡について

・ 調査の中で、弊社サーバーに残存していた痕跡から、攻撃者によりサーバーから個人情報が含まれるファイル等が持ち出された可能性が高いことが確認されました。

（４）漏洩した可能性の高いデータの内容

・ お取引先様の役職員のご連絡先（氏名、電話番号、メールアドレス）

・ お取引先様の技術・製品情報、お取引に関する情報、価格情報、業務連絡に含まれる情報など
・ 弊社従業員（退職者を含む）の氏名、生年月日、性別、住所、電話番号、役職、家族に関する情報（氏名、生年月日、性別）など

なお、現時点において、上記情報が不正に利用されたという報告は確認されておりません。

２．なりすましに関するご注意（重要）

弊社を装った不審なメールや電話が届く可能性がございますが、そのまま依頼等には絶対に応じないでください。弊社名義の連絡であっても、本書記載の「お問い合わせ先」にご連絡いただき真偽をご確認くださいますようお願いいたします。

３．再発防止策等

（１）主要な再発防止策

・ 外部専門家の推奨に基づき、関連システムの再構築や、悪用されたアカウントのリセット、削除を行い、今回確認された脅威を弊社環境から根絶する対策を実施済みです。
・ また、今回のインシデント対応時に導入した EDR による監視継続や、パスワード管理の強化など、様々なセキュリティ強化策を実施済みです。
・ 侵入元となった VPN は現時点では停止しておりますが、再開時には多要素認証を導入し、VPN 方式も IPsec-VPN に変更予定です。今後も改善と追加の対策を継続し、再発防止と安全な運用維持を行うように努めてまいります。

（２）外部機関への報告

・ 調査の結果判明した事項について、2026 年 7 月 16 日（木）、個人情報保護委員会に対して確報として報告しております。
・ 警察への報告も引き続き実施しております。

４．本件に関するお問い合わせ先

inquiries@koaglass.co.jp

改めまして、今回の弊社に対するサイバー攻撃により、お取引先様・関係者の皆様に多大なるご心配とご迷惑をお掛けしておりますことを、深くお詫び申し上げます。
今後、新たにお知らせすべき重要な事実が確認された場合には、速やかにご報告させていただきます。引き続き再発防止に全力を尽くしてまいりますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

以上